

各 位

上場会社名 株式会社 シーマ  
 代表者 代表取締役社長 白石 勝代  
 (コード番号 7638)  
 問合せ先責任者 取締役 管理統括 松橋 英一  
 (TEL 03-3567-8098)

## 業績予想の修正、特別損失の計上および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしました。また、平成26年3月期第2四半期連結累計期間において特別損失を計上することになりました。それらに伴い、平成25年5月10日に公表した当期の1株当たり配当予想も修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,493	37	26	9	0.05
今回修正予想(B)	3,760	△435	△442	△517	△2.82
増減額(B-A)	△733	△472	△468	△527	
増減率(%)	△16.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	4,597	△267	△271	△301	△1.64

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,329	339	319	285	1.55
今回修正予想(B)	7,265	△1,377	△1,393	△1,484	△8.08
増減額(B-A)	△2,065	△1,717	△1,712	△1,770	
増減率(%)	△22.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	8,556	△662	△684	△1,216	△6.62

### 修正の理由

#### (1) 平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正について

当社の主力であるブライダルジュエリー販売においては、個人消費の低迷による顧客数の減少および商品単価の低価格化が進むと同時に企業間競争の激化が、全体の売上高を減少させる要因となりました。特に、従来は有効であった結婚情報誌の媒体効果が低下したことにより、全体の集客数が著しく減少しました。集客数の減少以外に、購入価格の低価格化も発生しており、これらの原因による売上減を防止するために、広告誌面の改善、広告媒体の再検討、販促方法の見直し、低価格対応の商品開発を実施すると同時に提携先との連携も含めた各地域での販売会など、集客の不足分を補うための施策を実施しましたが、想定した売上目標金額には届かず、当第2四半期連結累計期間の売上は、期初計画に対し、16.3%減と大幅に下回りました。

当社は、売上増のための施策を実施するとともに、業務改善の推進に全社で取り組み、経費の削減努力を重ねてきました。

しかしながら、前述のとおり、売上が伸び悩んだため利益を捻出することができず、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに計画を大幅に下回る結果となりました。

#### (2) 平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正について

当社グループの業績は、過去においてクリスマス商戦を含む下半期には売上増が期待できましたが、現時点での当下半期の想定として、前年の下半期が上半期と比較して売上高が低下した事実や、業績回復のために現在進めている諸施策の効果が実績として現れるまでには一定期間を要すると想定されることを踏まえると、当上半期と同様に、厳しい状況が継続するものと考えられます。そのため、通期の業績予想については、売上、利益ともに前回予想を下回る見通しとなりました。今後は、現在推進している売上強化策および利益改善施策を継続して実行し、早期の業績回復を図り、黒字化を実現してまいります。

(3) 特別損失の計上について

当社は、利益改善施策の一つとして本社事務所および店舗の移転を予定しており、また収益性が低下した店舗の運営を見直すため、当社が保有する固定資産の一部について「固定資産の減損に係る会計基準」にもとづき固定資産の減損処理を実施し、減損損失56百万円を特別損失として計上します。

(業績予想に関する留意事項)

本資料における予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

## ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成25年5月10日発表)	—	0.00	—	1.00	1.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成25年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

### 修正の理由

当社は、将来の事業規模拡大に不可欠な成長投資を優先し、株主利益および企業価値の最大化に努めることを基本方針としています。

また、株主の皆様への還元については、企業価値向上による株価上昇と配当金によって総合的に実現していきます。配当金につきましては、純利益および内部留保を含めた資本効率を勘案して決定しています。

当期においては、期初の計画に基づき1株当たり1円の配当を予想しておりましたが、前述のとおり、売上減少による、経営環境の悪化に伴い、平成26年3月期通期の業績予想の修正を余儀なくされたことから、期末配当を無配とする判断をいたしました。

株主の皆様にはお詫びを申し上げるとともに、早期の業績回復に向けた施策を早期に進め、安定的な配当を継続的に実施できるよう努力をいたしますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

(注)平成26年3月期 第2四半期決算短信は、平成25年11月11日(月)に発表する予定です。

以上